

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



守谷市は持続可能な開発目標（SDGs）を推進しています。



守谷市

守谷市防災 ガイドブック



Disaster Prevention Guidebook

マイ・タイムライン

災害が発生したときに焦らないように、災害時の個人の防災行動計画(スケジュール表)であるマイ・タイムラインを事前に作っておくと、いざというときの避難に役立ちます。いつ、だれが、何をするのかを計画してまとめておきましょう。



いつ	だれが
<p>大雨前の備え</p> <p>数日後に猛烈な台風が接近する可能性があります。まだ周りは晴れています。</p>	<p>名前</p> <p>警戒レベル 1</p>
<p>避難前に確認すること</p> <p>猛烈な台風が関東を直撃する予報がでています。気象庁が大雨注意報を発表しています。</p> <p>今後、気象庁が警報を発表する可能性が高まります。</p>	<p>市が発令する避難情報</p> <p>警戒レベル 2</p>
<p>避難時に注意すること</p> <p>雨と風がかなり強くなりました。排水しきれない雨水が道路に溜まっています。気象庁が大雨警報を発表しています。市が高齢者等避難(警戒レベル3)を発令しました。</p>	<p>高齢者等避難</p> <p>警戒レベル 3</p>
<p>気象庁が土砂災害警戒情報を発表しました。市が避難指示(警戒レベル4)を発令しました。今後、気象庁が特別警報を発表する可能性が高まります。</p> <p>警戒レベル4までに必ず避難!</p>	<p>避難指示</p> <p>警戒レベル 4</p>
<p>災害発生!</p> <p>外は身の危険を感じるほどの風が吹き荒れています。これからの自宅外への避難はかえって危険です。</p>	<p>緊急安全確保</p> <p>警戒レベル 5</p>

何をするのか			とるべき行動(例)
名前	名前	名前	<p>心の備えを高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料の確認、買い出し(⇒p.5) ・台風の進路と危険な時間帯を確認(⇒p.6) ・家族の行動予定を確認 ・強風への対策(⇒p.6) ・携帯電話の充電、車にガソリンを入れに行く ・避難情報の入手方法を確認(⇒Morinfo、守谷市ホームページなど) ・守谷市防災ハザードマップで自宅の災害リスクを確認 ・止水板・土のうを準備
			<p>避難行動の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主避難の検討(⇒p.4) ・避難方法を確認(⇒p.4) ・非常用持出品を準備(⇒p.5) ・大切なものを高い所へ移動
			<p>高齢者等は避難、他の住民は準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設されている避難所を確認(⇒Morinfo、守谷市ホームページなど) ・近隣の要配慮者への声掛け
			<p>全員避難</p> <p>避難所へ行く時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の要配慮者への声掛け ・避難所へ避難(⇒p.7) <p>自宅で避難する時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な部屋へ移動
			<p>命を守る最善の行動</p> <p>自宅で避難する時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な部屋へ移動

5段階の警戒レベル

● 5段階の警戒レベル 気象庁等の情報は、自主的に避難行動をとるために参考となる情報です。

レベル4で
全員避難

危険度	警戒レベル	とるべき行動	市が発令	気象庁等の情報	鬼怒川 利根川 小貝川	キキクル	
↑ 高 ↓ 低	5	命を守る 最善の行動	緊急安全確保 ※必ず発令されるものではありません	特別大雨 大雨警報	発生情報 氾濫	極めて 危険	
	~~~~警戒レベル4までに必ず避難!~~~~						
	4	全員避難	避難指示	大雨警報 洪水警報	危険情報 氾濫	非常に 危険	
	3	高齢者等は避難 他の住民は準備	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報	警戒情報 氾濫	(警報級) 警戒	
	2	避難行動の確認		注意の可能性(高) 大雨注意報 洪水注意報	注意情報 氾濫	注意 (注意報級)	
1	心の備えを高める		早期注意情報				

## ● 分散避難のすすめ

避難情報は夜間に発令される場合もあります。雨が強くなる前に浸水が予想されていない地区の知人宅や親戚宅等に避難する「遠方避難」が有効です。また、自宅が安全な場所にある場合は、自宅にとどまる「在宅避難」も有効です。



## ● 川の水位情報

鬼怒川、利根川、小貝川は、決壊すると広範囲に被害が及ぶため、右のような水位が定められています。氾濫した水は低い所に集まるため、上流の水位にも注意が必要です。



# 非常持ち出し品チェックリスト

● 万一の際に備えて、家庭では次のようなものを揃え、定期的にチェックしておきましょう。



- 守谷市防災ガイドブック  
必ず手元に置いておきましょう。
- 現金・貴重品  
現金(紙幣だけでなく硬貨も)、健康保険証、免許証、預金通帳など。
- 携帯ラジオ (FM88.1・AM594 に合わせておく)  
AMとFMの両方聞けるものや文字放送付きラジオなど(電池ははずしておく)。
- 携帯電話 (守谷市公式アプリMorinfoを入れておく)
- 携帯電話の充電器 (電池式・ソーラー式)
- 懐中電灯  
電灯がつくことを確認しておきましょう(電池ははずしておく)。
- 電池  
携帯ラジオ、懐中電灯など、各々の種類を準備しておきましょう。
- 救急セット・持病の薬  
ばんそうこう、包帯、風邪薬など。持病のある方は、常用薬も忘れずに。
- 非常食  
火を通さなくても食べられるものです。最低3日分、可能なら1週間分用意しておきましょう。
- 飲料水  
市販のミネラルウォーターなど、無理せず持ち運べる程度に。最低3日分、可能なら1週間分用意しておきましょう。
- 衣類など  
下着、上着、タオル。赤ちゃんがいる場合は、紙おむつなども。
- 衛生用品  
歯磨き用品、携帯トイレ、マスク、消毒液など。

## ● おすすめの備蓄方法「ローリングストック法」

7日分の食料備蓄をしておくためには、日ごろから少し多めに食材や水を買っておき、賞味期限が近づいてきたら使って、その分を補充する「ローリングストック法」が有効です。災害時に食べ慣れた物を食べることができるため、安心につながります。

### おすすめの非常食

- レトルト食品・缶詰  
肉や魚など、たんぱく源がとれる物を準備しましょう。
- フリーズドライ食品
- 乾物  
不足しがちなミネラル、食物繊維が補給できます。



# 風水害 気象情報・予兆現象に注意

## 風水害に備えて

風水害は、事前にある程度予測できるとはいえ、台風などがもたらす大雨・強風の威力は計りしれません。また台風が過ぎ去ったとしても河川の増水・氾濫のおそれがあります。テレビ・ラジオなどの気象情報に十分注意し、万全の対策をとるようにしましょう。

### 注意報・警報・特別警報

種類	発表の時期
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の大雨が予想されるとき。重大な災害が発生する可能性が高まっているとき。
記録的短時間大雨情報	1時間雨量 100mm の猛烈な雨を観測したとき。
大雨警報	大雨によって重大な災害が起こるおそれのあるとき。
洪水警報	河川の増水によって重大な災害が起こるおそれのあるとき。
大雨注意報	大雨によって災害が起こるおそれのあるとき。
洪水注意報	河川の増水によって、災害が起こるおそれがあるとき。
土砂災害警戒情報	雨量や過去の災害の記録などから土砂災害が発生する危険度が高まったとき。
竜巻注意情報	積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風が発生しやすい気象状況になったと判断された場合に発表します。
熱中症警戒アラート	最高気温が概ね 35℃以上になることが予想される場合に発表し、熱中症への注意を呼びかけます。

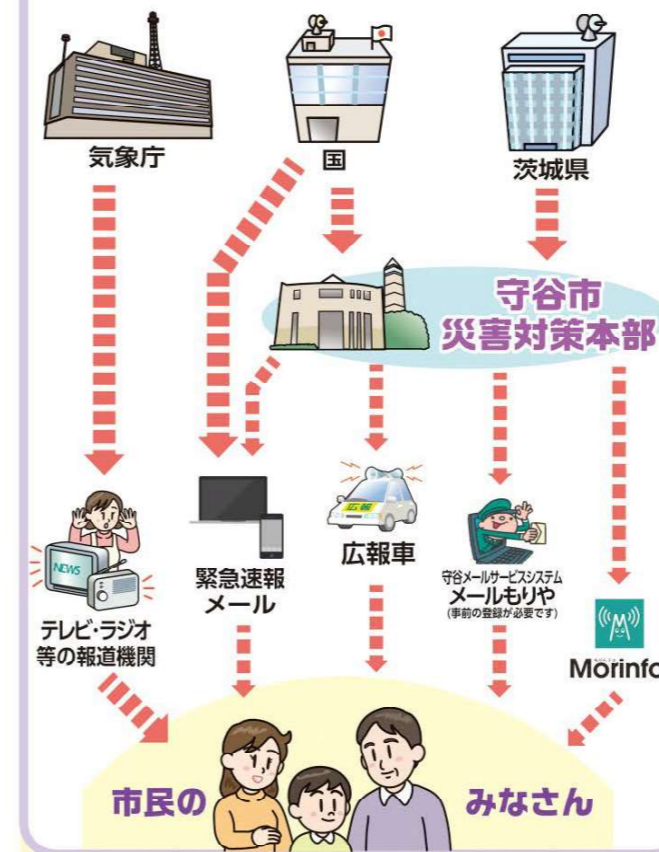
### 雨の降り方と注意報・警報の関係 (目安)

発表目安	土砂災害警戒情報				
	大雨注意報	大雨警報	大雨特別警報	記録的短時間大雨情報	
予報用語 1時間雨量 (mm)	やや強い雨 10 ~ 20mm	強い雨 20 ~ 30mm	激しい雨 30 ~ 50mm	非常に激しい雨 50 ~ 80mm	猛烈な雨 80mm 以上
人の受けるダメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る (ゴーゴーと振り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる	傘はまったく役に立たなくなる		
屋内 (木造住宅を想定)	雨の音で話し声がよく聞き取れない		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようなになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて	ワイパーを速くしても見づらい		高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる	車の運転は危険	

### 避難指示等について

高齢者等避難	避難に時間を要する人 (ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等) とその支援者は危険な場所から避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
避難指示	災害が発生する危険が高まっています。危険な場所にいる人は、速やかに安全な場所へ避難しましょう。
緊急安全確保	既に災害が発生・切迫している状況です。すぐに身の安全を確保しましょう。

### ★情報の伝達経路



避難指示が発表されていなくても、危険な場所にいる場合や避難に時間がかかる場合は、早めに自主避難をしてください。避難にあたっては、大雨が降っていたり、浸水している場合もあるので、慎重に行動してください。

### ⚠ 予兆現象に気づいたら…



近所の人に声をかけながら、早急に安全な場所に避難してください。



より多くの人に危険を知らせるため、最寄りの工事事務所や市役所に情報提供をしてください。市民生活総合支援アプリ「Morinfo」は、災害時に災害モードに切り替わります。災害レポートを活用して、市役所に情報提供することも可能です。

# 土砂災害

## 土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害が発生すると、人命に関わる重大な被害をもたらします。長雨や大雨のときに次のような現象を確認したら、早めに避難しましょう。

### 急傾斜地の崩壊



- 崖からの水がにごる。
- 地下水やわき水が止まる。
- 斜面のひび割れ、変形がある。
- 小石が落ちてくる。
- 崖から音がする。
- 異様な匂いがする。



夜間など避難所への避難が困難な場合には、自宅や近隣の頑丈な建物の2階へ垂直避難し、救助を待つことも検討してください。その場合、がけや斜面の反対側の部屋に避難してください。被害を免れる確率が高くなります。



### 土砂災害警戒区域 (通称: イエローゾーン)

住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域

※大判地図に掲載しています。

#### 急傾斜地の崩壊

- ① 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- ② 急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- ③ 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍 (50m を超える場合は50m) 以内の区域

### 土砂災害特別警戒区域 (通称: レッドゾーン)

住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域

急傾斜地の崩壊等に伴う土石等の移動等により建築物に作用する力の大きさが、通常の建築物が土石等の移動に対して住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれのある損壊を生ずることなく耐えることのできる力の大きさを上回る区域。

警戒区域では

#### 土砂災害警戒区域

##### 土砂災害のおそれがある区域

#### 警戒避難体制の整備

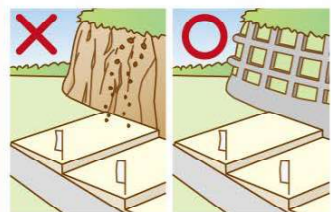
土砂災害から生命及び身体を守るため災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られます 【市町村】



特別警戒区域ではさらに

#### 土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域



**特定の開発行為に対する許可制**  
住宅地分譲や要配慮者利用施設の建築のための開発行為は基準に従ったものに限って許可されます 【都道府県】



**建築物の構造規制**  
居室を有する建築物は作用すると想定される衝撃等に対して建築物の構造が安全かどうか建築確認がされます 【建築主事を置く地方公共団体等】

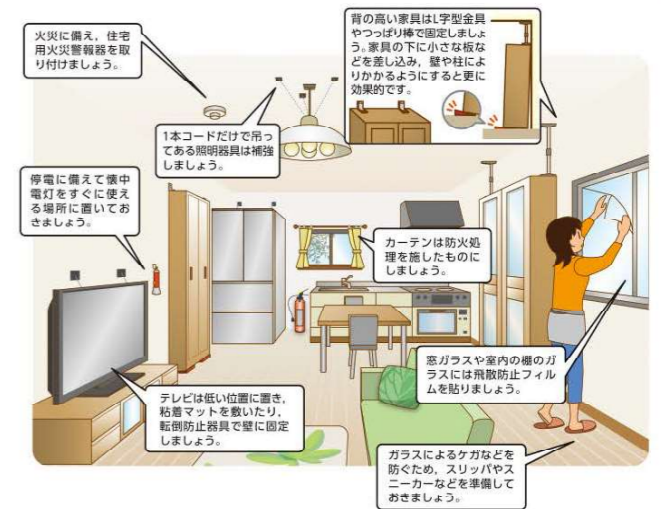


**建築物の移転勧告**  
土砂災害時に損壊が生じ住民等に著しい危害が生ずるおそれのある建築物の所有者等に対し移転等の勧告が図られます 【都道府県】

# 地震・火事

## わが家の安全対策

「タンスが倒れてきて下敷きになった」、「食器棚から割れたガラスが降ってきた」・・・など、阪神・淡路大震災では家具の転倒や落下で死亡したり、負傷したりする人が続出しました。家具の配置を見直して家の中に安全なスペースをつくるとともに、すべての家具をしっかりと固定しておきましょう。



## 地震が発生したら

家にいるとき



なによりも大切なものは命です。地震が起きたら、まず第一に身の安全を確保しましょう。ある程度揺れがおさまってから、次の行動に移りましょう。



みんなで声をかけあい、ガス器具やストーブなどの火を消しましょう。また、閉じ込められないよう玄関や窓を明け、出口を確保しましょう。



テレビやラジオなどで正確な情報を得るようにし、デマには惑わされないようにしましょう。

外出先では

#### 駅にいるときは



- ・落下物から頭を守る。
- ・階段に走り寄り、線路に入ったりしない。
- ・構内放送や係員の指示に従う。
- ・電車内にいるときは、車外に勝手に出ず乗務員の指示に従う。

#### 街頭にいるときは



- ・持ち物で頭を守る。
- ・ビルや建物から離れ、安全と思われる場所(空き地など)へ避難する。
- ・ブロック塀、自動販売機、店頭のショーウィンドーには近寄らない。

#### スーパーなどの建物の中では



- ・ガラスや陳列棚から離れ、落下物から頭を守る。
- ・非常口へは走り寄らず、階段は駆け降りない。
- ・場内放送や係員の指示をよく聞き、それに従う。

#### 車を運転しているときは



- ・徐々に速度を落とし、道の左端に止める。
- ・緊急車両を優先させる。
- ・車を離れるときはキーを付けたままにし、ドアもロックしない。

## 火災が発生したら

消火に努めましょう



まず大声で叫んだりして近所に知らせましょう。火が壁や天井に移ってなければ、毛布などで火の勢いを弱め備えの消火器・バケツ・風呂の残り湯などをかけ初期消火に努めましょう。ただし天井に火が移ってしまった場合や3分たっても火が弱まらない場合は、酸欠や有毒ガスの発生に警戒してすぐに避難しましょう。

消火の備え



- ・消火器、バケツ (最低2個) は用意しておく。
- ・風呂はできるだけ水をはった状態にしておく。
- ・油鍋に火が入ったときは、まず第一に、ぬらしたシーツや広い布をきつくり絞りがぶせる。

#### 消火器の使い方



# 地域での防災対策

## ● 自主防災組織

大規模な災害時、市や防災関係機関だけの力では、十分な救助活動ができません。そんなときに頼りになるのは、市民自身が自発的に作る防災のための組織（自主防災組織）です。東日本大震災後、日頃からご近所同士が協力して防災意識を高め、地域での初動体制を強化してこうと、自治会が中心となる「自主防災組織」が数多く組織されました。守谷市においても、多くの地域で自主防災組織が結成されています。

## ● 地域の被害を最小限にするために

### ◆地震発生時における地域の減災活動

大地震の発生直後は、自主防災組織を中心に迅速な減災・救助活動を展開しますが、個人個人のサポートも必要です。避難の手助けが必要な人がいる施設、救助に必要な資機材がある場所などを確認しつつ、被害の拡大防止に協力しましょう。



自主防災組織(自治会・町内会)、民生委員児童委員協議会、消防団などの団体を中心に、地域を守る活動と一緒に！

初期消火・道路啓開	救出・救助	避難誘導・防犯	情報収集・情報発信	共助
<ul style="list-style-type: none"> <li>○まちかど消火器や防火水槽などを使い、消火活動を行う</li> <li>○生活道路の通行の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救出工具を使い、家屋やブロック塀の下敷きになっている人を助ける</li> <li>○応急手当やAEDを用いた救命活動を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自力で避難することが困難な人などの避難行動を支援する</li> <li>○見回りなどの防犯・防火活動を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の被害状況を調査する</li> <li>○市や関係各所との連絡を行う</li> </ul>	

## ● 活動内容と役割分担

### ◆平常時の活動

#### ●防災知識の普及

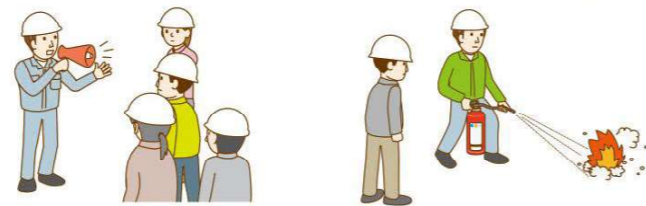
正しい知識を身につけるため、防災訓練や講習会を通じて防災知識の普及を図る。

#### ●地域内の防災環境の確認

災害が発生したときに、地域内に被害の拡大につながる原因はないか確認する。援助の必要なお年寄りや身体の不自由な人を把握しコミュニケーションをとっておく。

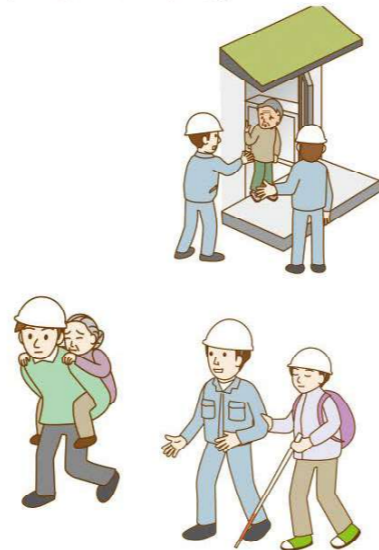
### ◆災害時の活動

- ・災害に関する情報の収集と情報伝達に協力しましょう。
- ・出火防止及び初期消火活動に協力しましょう。
- ・避難経路・避難場所の安全確認と誘導。  
お年寄りや身体の不自由な人への対応に協力しましょう。
- ・応急救護態勢を整え、負傷者の救出、搬送に協力しましょう。
- ・水や食料を配分し、給食・給水活動に協力しましょう。



## ● 地域の「災害時要配慮者」への協力

お年寄り等や障害のある方は、生命の安全を守るための敏速かつ的確な行動がとりにくく、災害時の対応が困難な立場にあります。普段からコミュニケーションをはかり、災害時にはすぐ駆け付け、行動を共にしてあげましょう。



市民生活の利便性向上と安心安全なまちづくりを進めるため、双方向型の新しい情報発信ツールとして運用しています。



もりんふお 検索

リアルタイム観測で気象変化の前兆をキャッチ。ピンポイントで捉えるから、地域の気象防災が変わる。

POTEKA



POTEKA 検索

スマートフォンアプリ My POTEKA

いつでもどこでも、リアルタイムに気象情報をキャッチ。アラート通知で、もしものときにも安心です。



My POTEKA 検索

災害時ラジオ

IBS 茨城放送

i-fm

88.1 MHz

(災害時応援協定締結)

## メールもりや - 守谷メールサービスシステム -

守谷市では、メールサービス（メールマガジン）で災害・防災情報を提供しております。携帯電話やインターネットに接続されたパソコンで受信できます！ ぜひ、ご登録ください！

ユーザ登録するには？

- 携帯電話でメールを受信する！  
右の二次元コードを使って「メールもりや」にアクセスし、ユーザ登録（利用者登録）を行ってください。
  - パソコンでメールを受信する！  
守谷市ホームページから「メールもりや」にアクセスし、ユーザ登録（利用者登録）を行ってください。
- ※登録する前にご理解・注意いただきたい点がございます。「メールもりや」サイトにて必ずお読みください。



## 災害の恐れがあるとき

災害が発生する恐れがある時は、気象庁や国土交通省から予報が発表されます。テレビやラジオ・インターネットから情報を収集し警戒しましょう。

### ●水戸地方気象台のホームページ

(特別警報・土砂災害警戒情報・警報・注意報を知ることができます)  
<https://www.jma-net.go.jp/mito/>



### ●国土交通省

利根川上流河川事務所のホームページ  
(利根川流域の降水量・河川水位を知ることができます)  
<https://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>



### ●国土交通省

下館河川事務所のホームページ  
(鬼怒川、小貝川流域の降水量・河川水位を知ることができます)  
<https://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



### ●国土交通省 川の防災情報

(リアルタイムの降水量・河川水位を知ることができます)  
<https://www.river.go.jp/>



### ●茨城県土砂災害警戒情報システム

<https://www.dosya.kasen.pref.ibaraki.jp/dosya/>



施設	名称	所在地	電話番号	位置
行政施設	守谷市役所	大柏 950-1	0297-45-1111	D-8
	保健センター	本町 631-1	0297-48-6000	E-11
	もりりん中央(中央公民館)	百合ヶ丘2-2540-1	0297-48-6731	D-9
	もりりん郷州(郷州公民館)	みずき野5-3-3	0297-48-6711	G-13
	もりりん高野(高野公民館)	高野 935	0297-45-5411	G-10
	もりりん北守谷(北守谷公民館)	板戸井 1977-2	0297-47-0111	A-6
	文化会館	久保ヶ丘1-19-2	0297-48-7911	B-8
	もりや学びの里	板戸井 2418	0297-48-0525	B-6
警察・消防機関	取手警察署	取手市桑原 955-1	0297-77-0110	-
	守谷地区交番	中央1-19-8	0297-46-0110	D-10
	久保ヶ丘交番	久保ヶ丘1-19-5	0297-48-0110	B-8
	南守谷交番	けやき台2-19	0297-45-0110	G-10
	常総広域消防本部	常総市水海道山田町 808	0297-23-0119	-
	守谷消防署	御所ヶ丘4-1-2	0297-46-0119	C-9
守谷消防署南守谷出張所	みずき野1-16-1	0297-20-0119	G-12	
救急告示 病院	総合守谷第一病院	松前台1-17	0297-45-5111	B-7
	守谷慶友病院	立沢 980-1	0297-45-3311	D-9
ライフライン 関係機関	東京電力パワーグリッド(株) コンタクトセンター	-	0120-995-007 03-6375-9803	-
	東部ガス(株)守谷事業所	中央1-8-4	0297-48-1354	D-10
	東日本ガス(株)	取手市井野 32	0120-0365-54 0297-72-3165	-
	上下水道事務所	百合ヶ丘2-2734-1	0297-48-1842	E-9
	N T T 東日本茨城支店	水戸市北見町 8-8	029-232-4242	-
その他施設・機関	常総地方広域市町村圏事務組合	野木崎 2522	0297-48-2339	D-5
	つくばエクスプレス守谷駅	中央4-9	0297-46-3701	E-10
	関東鉄道守谷駅	中央2-18-3	0297-48-0031	E-10
	関東鉄道新守谷駅	御所ヶ丘1-1-1	0297-48-7170	B-9
	関東鉄道南守谷駅	けやき台1-1-1	-	G-11
	国土交通省関東地方整備局 利根川上流河川事務所守谷出張所	大柏 355-7	0297-48-2441	G-8

## ☎ NTT「災害用伝言ダイヤル」・「災害用伝言板」 —災害時の安否確認に—

大規模災害などが発生すると被災地への電話が集中し、かかりづらくなります。そこでNTTの「災害用伝言ダイヤル」を利用すると、家族や親戚の安否確認・連絡などが「声の伝言板」を通じてできます。

全国のどこからでもメッセージを録音・再生することができます。(通話料、インターネット接続費用が必要となります)

### 「災害用伝言ダイヤル」利用方法

[171]をダイヤル(ガイダンスが流れます)

**伝言の録音**

**伝言の再生**

[1]をダイヤル

[2]をダイヤル

暗証番号を利用する録音の場合

暗証番号を利用する再生の場合

[3]をダイヤル

[4]をダイヤル

被災地の方の電話番号(必ず市外局番から)をダイヤル

伝言を入れる

伝言を聞く

### 「災害用伝言板」利用方法

<https://www.web171.jp>にアクセス

電話番号を入力

**伝言の登録**

**伝言の確認**

「伝言を登録する」  
をクリック

「伝言を確認する」  
をクリック

伝言を登録する

伝言を確認する

## MEMO

守谷市 生活経済部交通防災課

〒302-0198 茨城県守谷市大柏950番地の1  
TEL:0297-45-1111(代表)

令和5年3月作成